

第27回

ふくしま健康フェスティバル

健康寿命を伸ばすために
～脳血管の病気を学ぶ～



また、恒例の小中高生の「けんこう標語」、大人の「けんこうせん柳」の表彰式を開催し、健康グッズの抽選会では血圧計、体重計、救急セットのほか、豪華防災セット、特別賞などがプレゼントされ、当選した方々から笑顔もみられ、盛大に終わることができました。

9月5日(土)、福祉センターにて「ふくしま健康フェスティバル」が開催されました。

今年は「健康寿命を伸ばすために～脳血管の病気を学ぶ～」をテーマに行いました。

講演では、「脳卒中は予防がすべて～血管を守る習慣づくり～」と題して、函館新都市病院 脳神経外科の主任医長の嵯峨健広先生が、①脳卒中の3つの種類、②危険因子、③予防のための3大習慣、脳卒中予防10か条など、わかりやすく講演していただきました。

そのほか会場内の「健康ひろば」では、看護師さん、保健師さん、薬剤師さんコーナーのほか、健康に関するブースを設置しました。

救急車の展示では、実際に患者室（患者を乗せるスペース）に乗車し、車内を見学するなど貴重な体験ができました。手洗いコーナーを何度か体験した参加者からは、「洗い残ししやすい箇所を把握できたので、今年はきれいに手洗いができた」という声が聞かれました。

